

日案作成ソフトへのカリキュラムデータの準備について

日案作成ソフトを使用する場合は、知多カリマネージャサポートページから2つのファイルをダウンロードしてください。

・日案作成ソフト【小学校版】.xlsm or 日案作成ソフト【中学校版】（ソフト本体）

※日案作成ソフト本体は、初期化することで次年度も使い続けることが可能です。

・R〇日案用知多カリ【小学校】.xlsx or R〇日案用知多カリ【中学校】.xlsx

（各学年知多カリデータ）

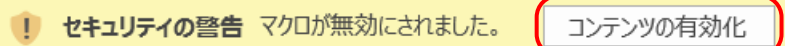
※日案用知多カリは教科書が改訂されるたびに新しいデータがアップされます。

※旧教科書を使用する場合は旧日案用知多カリをダウンロードしてください。

展開しただけの状態では、日案作成ソフトには各学年のデータが入っていないので、作成する日案の学年に合わせてデータを入れる必要があります。日案作成ソフトに入れるためのデータが入っているのが、R〇日案用知多カリです。

使用開始までの手順を説明します。

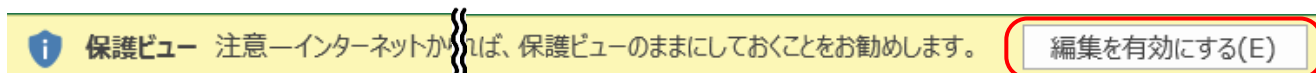
1 日案ソフト【〇学校版】.xlsm を開く。



日案ソフト【小学校版】には、マクロが使われています。そのため、表が開く前に上図のようなセキュリティ警告が出てきます。ここでは、右側の「コンテンツの有効化」をクリックします。

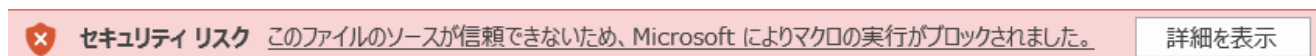
ファイルが開けなかったときの対処法

その1 保護ビュー

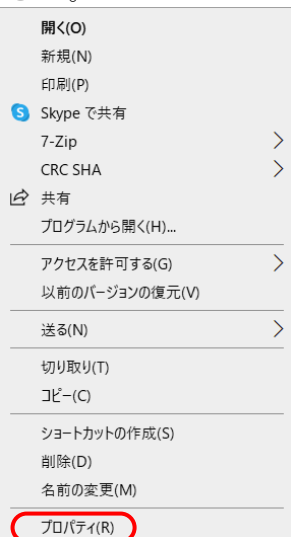
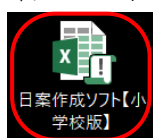


表が開く前に上図のようなセキュリティ警告が出てきたら、右側の「編集を有効にする」をクリックします。

その2 セキュリティ リスク

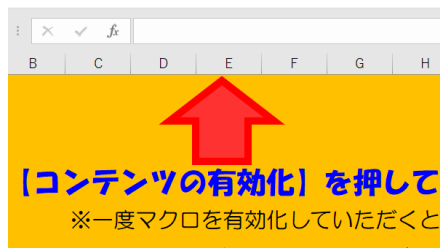


表が開く前に上図のようなセキュリティ警告が出てきたら、以下の手順でブロックを解除してください。



- ①日案作成ソフトのアイコンを右クリックする。
- ②「プロパティ」をクリックする。
- ③「全般」をクリックする。
- ④「許可する」にチェックを入れる。
- ⑤「OK」をクリックする。

その3 「コンテンツの有効化」ボタンがない



他の EXCEL ファイルが開かれている状態で日案作成ソフトを開こうとすると「コンテンツの有効化」が出てこないことがあります。その際は、他の EXCEL ファイルを閉じてから日案作成ソフトを開くようにしてください。

2 設定をする。

日案作成ソフト【小学校版】

Ver1.1.0

取扱説明書

年度初処理

更新履歴

<初期設定> 下の1～7の質問にお答えください。

1. 今年度の入学式の日にちを入力してください。

西暦 年4月 日

設定画面の「取扱説明書」をクリックすると、設定の手順が表示されます。これを確認して、設定を進めてください。

図工						
家庭						
体育						
外国語						

知多カリ取込

※知多カリデータを取り込む場合は、事前に知多教育事務所HPより最新の知多カリデータをダウンロードしておいてください。

<http://http://www.chitakyoiku.ed.jp/CCM/>

※全ての知多カリデータを取り込むこともできますが、その分ファイルサイズが大きくなるので注意してください。

※旧教科書を使用する場合は、その教科書が使われていた年度の知多カリデータも取り込んでください。

最後まで設定して「知多カリ取込」をクリックすると、日案用知多カリ【○学校】から必要なデータが取り込まれます。

これで日案作成を進めることができます。

通常使用する各週の日案の操作については、取説の「C.<○学期>シート」を見てください。

また、独自に計画した単元・内容を反映させるためには、単元名や各時間の学習内容を知多カリデータに追加・変更しておくとう便利です。取説の「B.<単元・内容>シート」を見てください。

時間数の集計については、取説の「D.<集計表>シート」を見てください。